平成26年度２学期　努力目標　実践事項の評価　【　１　年　】

87　名

４：よくできた　　３：できた　　２：あまりできなかった　　１：できなかった

教育目標	具体目標	努力目標	実践事項	2学期の評価 実数 4	3	2	1	2学期の評価 パーセンテージグラフ	1学期の結果 実数 4	3	2	1	1学期の結果 パーセンテージグラフ
豊かな心を持ち　実践力のある　たくましい生徒	明朗な生徒	●他者との望ましい関わり方を考えながら、思いやりを持って積極的に活動する。（自他の尊重）	・あいさつがはっきり言える。	60	25	2	0	69% 29% 2% 0%	55	36	2	1	59% 38% 2% 1%
			・時と場、相手に応じてきちんとした言葉遣いや服装ができる。	54	28	5	0	62% 32% 6% 0%	37	49	6	2	39% 52% 6% 2%
			・いつも相手の立場を思いやって話したり行動したりできる。	31	49	5	2	36% 56% 6% 2%	22	58	13	1	23% 62% 14% 1%
		●健康で安全な生活習慣を身に付け、進んで体力の向上・健康の保持増進に努める。（心身の健康）	・誰とでも分け隔てなく接することができる。	39	40	8	0	45% 46% 9% 0%	26	56	10	2	28% 60% 11% 2%
			・交通事故や校内の事故に注意して生活できる。	66	18	3	0	76% 21% 3% 0%	62	24	7	1	66% 26% 7% 1%
			・進んで運動に参加し、身体を鍛える。	41	36	9	1	47% 41% 10% 1%	44	33	14	3	47% 35% 15% 3%
	ねばり強い生徒	●自分の立場や役割を自覚し、責任ある行動ができる。（役割と責任）	・係活動など、自分の役割をしっかりと果たす。	56	28	3	0	64% 32% 3% 0%	59	29	4	2	63% 31% 4% 2%
			・積極的に協力し合い、諸活動を成功させる。	35	46	6	0	40% 53% 7% 0%	29	57	7	1	31% 61% 7% 1%
			・生活のめあてを知り、進んでよく実行する。	30	51	6	0	34% 59% 7% 0%	27	60	7	0	29% 64% 7% 0%
		●目標を持ち、その実現に向けて努力を続けようとする。（理想の実現）	・将来の夢や目標の実現のために努力している。	41	32	13	0	47% 37% 15% 0%	44	36	10	4	47% 38% 11% 4%
			・清掃や奉仕作業に熱心に取り組んでいる。	46	37	4	0	53% 43% 5% 0%	49	36	8	1	52% 38% 9% 1%
			・計画的に家庭学習に取り組むことができる。	33	34	19	1	38% 39% 22% 1%	39	35	17	3	41% 37% 18% 3%
	深く考える生徒	●望ましい学習態度や学習習慣を身に付け、学力の向上に努める。（学力向上）	・用具や課題を忘れず、集中して授業に参加できる。	40	38	8	1	46% 44% 9% 1%	37	39	12	6	39% 41% 13% 6%
			・わからないこと、できないことをそのままにしない。	33	43	10	1	38% 49% 11% 1%	41	43	9	1	44% 46% 10% 1%
			・課題に対して自分で解決しようとする。	26	46	15	0	30% 53% 17% 0%	40	43	8	3	43% 46% 9% 3%
		●自ら問題に気付き、正しい判断に基づいて解決することができる。（問題解決能力）	・他の意見をよく聞き、自分の考えを発表することができる。	18	51	18	0	21% 59% 21% 0%	19	52	22	1	20% 55% 23% 1%
			・善悪の判断に基づき、正しい行動ができる。	37	46	4	0	43% 53% 5% 0%	32	53	8	1	34% 56% 9% 1%
			・話し合いを通して、集団生活の問題を解決することができる。	28	45	14	0	32% 52% 16% 0%	23	55	15	0	24% 59% 16% 0%

生徒の声

○学校生活に慣れて、あいさつなどができるようになった。
○友達と分け隔てなく付き合うことができた。
○部活動を頑張った。○試合に出られるように頑張った。
○部活動と勉強の両立を頑張った。
○文化祭の準備を頑張れた。
●もっと大きな声であいさつができるようにしたい。
●中間テストは頑張れたが、期末テストはできなかった。（複数）
●テスト前の勉強時間が足りなかった。
●いろんな友達と話したり、協力することができなかった。
●清掃の時おしゃべりしたりしてきちんとできなかった。

学年主任考察

1学期の評価と比較すると、A、Bの割合がほとんどの項目で大きく上昇している。日常生活においても、言葉遣いやあいさつなどしっかとできる生徒が増えてきた。部活動や学級・学年の様々な取り組みを通して友人関係の幅が広がり、相手の良さを見つめる目が育ったことが、お互いを思いやり、自分自身も頑張って行こうという行動につながっていったのではないかと思われる。。そのため、それぞれの目標に向かって一生懸命に努力する生徒も増えている。大人の目から見ても同様に感じていることを、子どもたち自身が感じとり、きちんと自己評価をできるようになったことは、1年生全体としての大きな成長であり、進歩である。3学期は学力の向上が課題である。学力向上の項目だけA、Bの数値が低くなっているのは、学習内容が高度になってきているため、わからないことやできないことの割合が増え、自分の力だけでは解決できない生徒が増えてきてい瑠生ではないかと思われる。今後、更にこの項目の割合が増えていかないように、学習の方法や課題解決の手段も授業の中で教えていく必要がある。

平成26年度 2学期　努力目標　実践事項の評価　【　2　年　】

92　名

4:よくできた　3:できた　2:あまりできなかった　1:できなかった

教育目標	具体目標	努力目標	実践事項	2学期の評価 実数 4	3	2	1	2学期の評価 パーセンテージグラフ	1学期の結果 実数 4	3	2	1	1学期の結果 パーセンテージグラフ
豊かな心を持ち　実践力のある　たくましい生徒	明朗な生徒	●他者との望ましい関わり方を考えながら、思いやりを持って積極的に活動する。（自他の尊重）	・あいさつがはっきり言える。	71	20	1	0	77% 22% 0%	63	28	2	0	68% 30% 2%
			・時と場、相手に応じてきちんとした言葉遣いや服装ができる。	68	23	1	0	74% 25% 0%	63	30	0	0	68% 32% 0%
			・いつも相手の立場を思いやって話したり行動したりできる。	36	53	3	0	39% 58% 3%	41	49	3	0	44% 53% 3%
		●健康で安全な生活習慣を身に付け、進んで体力の向上・健康の保持増進に努める。（心身の健康）	・誰とでも分け隔てなく接することができる。	42	48	3	0	46% 52% 3%	34	55	4	0	37% 59% 4%
			・交通事故や校内の事故に注意して生活できる。	74	16	2	0	80% 17% 2%	68	22	3	0	73% 24% 3%
			・進んで運動に参加し、身体を鍛える。	47	34	9	2	51% 37% 10% 2%	47	36	9	1	51% 39% 10% 1%
	ねばり強い生徒	●自分の立場や役割を自覚し、責任ある行動ができる。（役割と責任）	・係活動など、自分の役割をしっかりと果たす。	67	22	2	1	73% 24% 2% 1%	61	29	3	0	66% 31% 3%
			・積極的に協力し合い、諸活動を成功させる。	44	45	3	0	48% 49% 3%	38	50	5	0	41% 54% 5%
			・生活のめあてを知り、進んでよく実行する。	40	47	5	0	43% 51% 5%	30	60	3	0	32% 65% 3%
		●目標を持ち、その実現に向けて努力を続けようとする。（理想の実現）	・将来の夢や目標の実現のために努力している。	47	36	9	1	51% 39% 10% 1%	41	42	10	0	44% 45% 11% 0%
			・清掃や奉仕作業に熱心に取り組んでいる。	54	37	0	1	59% 40% 0% 1%	48	40	5	0	52% 43% 5%
			・計画的に家庭学習に取り組むことができる。	35	38	18	1	38% 41% 20% 1%	32	47	12	2	34% 51% 13% 2%
	深く考える生徒	●望ましい学習態度や学習習慣を身に付け、学力の向上に努める。（学力向上）	・用具や課題を忘れず、集中して授業に参加できる。	48	34	9	1	52% 37% 10% 1%	43	36	14	0	46% 39% 15% 0%
			・わからないこと、できないことをそのままにしない。	44	38	10	0	48% 41% 11% 0%	45	38	9	1	48% 41% 10% 1%
			・課題に対して自分で解決しようとする。	43	42	7	0	47% 46% 8% 0%	45	39	9	0	48% 42% 10% 0%
		●自ら問題に気付き、正しい判断に基づいて解決することができる。（問題解決能力）	・他の意見をよく聞き、自分の考えを発表することができる。	21	50	20	1	23% 54% 22% 1%	26	43	24	0	28% 46% 26% 0%
			・善悪の判断に基づき、正しい行動ができる。	60	28	3	1	65% 30% 3% 1%	45	43	4	1	48% 46% 4% 1%
			・話し合いを通して、集団生活の問題を解決することができる。	48	38	6	0	52% 41% 7% 0%	43	41	9	0	46% 44% 10% 0%

生徒の声

○勉強を頑張った。
○わからないことをそのままにしないように頑張れた。
○部活動で強くなれるように努力した。
○部活動でメンバーに入り、チームに貢献できた。
○文化祭でみんなと協力で来た。
○合唱コンクールの練習に積極的に取り組めた。
○合唱コンクールでクラスのみんなと一丸となって頑張った。
●テストの順位を上げることができなかった。
●授業中の発表があまりできなかった。
●自主学習を手抜きすることがあった。

学年主任考察

1学期はクラス替えもあり、精神的に緊張していたことも多かったせいか、各項目で肯定的な評価をした生徒の割合が低下してしまったが、2学期になりクラス内での人間関係が落ち着き、挨拶をする、意見を交わす等の場面を通して和やかな雰囲気が醸成されたのではないかと考える。その集団生活の中で、自己の役割を果たしたり、前向きに目標に向かって努力する姿勢が育まれたものと考える。　一方、普段の生活を見てみると、いわゆる「中だるみ」状態の様子が見られ、個別に、あるいは学年全体で指導を受けることがあったにもかかわらず、生徒たち自身の評価が各項目で上昇していると言うこと自体が、「自らに甘い」状態を露呈しているのではないかと感じる。「評価と実態の一致」した状態で向上できるように根気強く指導していきたい。

平成26年度 2学期　努力目標　実践事項の評価　【　3　年　】

98　名

4:よくできた　3:できた　2:あまりできなかった　1:できなかった

教育目標	具体目標	努力目標	実践事項	2学期の評価 実数 4	3	2	1	2学期の評価 パーセンテージグラフ	1学期の結果 実数 4	3	2	1	1学期の結果 パーセンテージグラフ
豊かな心を持ち　実践力のある　たくましい生徒	明朗な生徒	●他者との望ましい関わり方を考えながら、思いやりを持って積極的に活動する。（自他の尊重）	・あいさつがはっきり言える。	71	27	0	0	72% 28% 0%	66	29	4	0	67% 29% 4%
			・時と場、相手に応じてきちんとした言葉遣いや服装ができる。	71	25	2	0	72% 26% 2%	64	30	5	0	65% 30% 5%
			・いつも相手の立場を思いやって話したり行動したりできる。	53	42	3	0	54% 43% 3%	37	57	5	0	37% 58% 5%
		●健康で安全な生活習慣を身に付け、進んで体力の向上・健康の保持増進に努める。（心身の健康）	・誰とでも分け隔てなく接することができる。	62	32	3	1	63% 33% 3% 1%	52	42	5	0	53% 42% 5%
			・交通事故や校内の事故に注意して生活できる。	87	7	4	0	89% 7% 4%	86	12	0	1	87% 12% 0% 1%
			・進んで運動に参加し、身体を鍛える。	42	39	16	1	43% 40% 16% 1%	46	36	14	3	46% 36% 14% 3%
	ねばり強い生徒	●自分の立場や役割を自覚し、責任ある行動ができる。（役割と責任）	・係活動など、自分の役割をしっかりと果たす。	60	34	4	0	61% 35% 4%	61	35	2	0	62% 35% 2%
			・積極的に協力し合い、諸活動を成功させる。	51	42	5	0	52% 43% 5%	47	43	9	0	47% 43% 9% 0%
			・生活のめあてを知り、進んでよく実行する。	37	51	9	1	38% 52% 9% 1%	24	63	11	1	24% 64% 11% 1%
		●目標を持ち、その実現に向けて努力を続けようとする。（理想の実現）	・将来の夢や目標の実現のために努力している。	50	37	10	1	51% 38% 10% 1%	42	45	10	2	42% 45% 10% 2%
			・清掃や奉仕作業に熱心に取り組んでいる。	59	36	3	0	60% 37% 3%	40	53	5	1	40% 54% 5% 1%
			・計画的に家庭学習に取り組むことができる。	44	49	4	1	45% 50% 4% 1%	26	53	17	3	26% 54% 17% 3%
	深く考える生徒	●望ましい学習態度や学習習慣を身に付け、学力の向上に努める。（学力向上）	・用具や課題を忘れず、集中して授業に参加できる。	56	36	6	0	57% 37% 6%	42	43	12	2	42% 43% 12% 2%
			・わからないこと、できないことをそのままにしない。	38	51	8	1	39% 52% 8% 1%	28	53	15	3	28% 54% 15% 3%
			・課題に対して自分で解決しようとする。	50	38	10	0	51% 39% 10%	37	50	9	3	37% 51% 9% 3%
		●自ら問題に気付き、正しい判断に基づいて解決することができる。（問題解決能力）	・他の意見をよく聞き、自分の考えを発表することができる。	26	54	18	0	27% 55% 18% 0%	20	53	25	1	20% 54% 25% 1%
			・善悪の判断に基づき、正しい行動ができる。	56	39	2	1	57% 40% 2% 1%	52	41	5	1	53% 41% 5% 1%
			・話し合いを通して、集団生活の問題を解決することができる。	49	46	3	0	50% 47% 3%	40	50	8	1	40% 51% 8% 1%

生徒の声

○あいさつや言葉遣いに気を付けることができた。
○部活で学んだ礼儀を実践できた。
○テストや自分の目標に向けて勉強に取り組むことができた。
○受験生としての自覚を持って授業を受けることができた。
○だんだん勉強する時間が増えた。
○1学期より勉強量が増えた。
○行事などでみんなと協力し合い、絆を深めることができた。
○文化祭ではいろんな場面でみんなと協力することができた。
●運動する機会がなくなり、運動量が少なかった。
●自主学習は忘れないが、用具忘れが多かった。
●積極的に発表することができなかった。
●計画的に学習することができなかった。

学年主任考察

○進んで体を鍛えるの項目以外、すべての項目で”よくできた”のポイントが向上し、進路実現に向け前向きに努力していることがうかがえる。
　体を鍛えるの項目のポイントダウンは、運動時間が学習へ移行したと考えれば、上記の努力が裏付けられるのでは。
○文化祭で、クラスの団結力が高まり、各クラスが、自分のクラスが最高と考えていることから、生徒同士のトラブルが無くなった。
○油断はせず。指導して行きます。
●おおむね進路に前向きであるが、各クラス数名、自分で進路の道筋をつけられない生徒がいるので、意欲を失わせずやるべきことはやらせながら指導して行きたい。

平成26年度【 2 学 期 】 努力目標 実践事項の評価(教師)

教育目標	具体目標	努力目標	主な指導の機会	実践事項	2学期の評価 実数 4	3	2	1	2学期の評価 パーセンテージグラフ	1学期の結果 実数 4	3	2	1	1学期の結果 パーセンテージグラフ
豊かな心を持ち 実践力のある たくましい生徒	明朗な生徒	●他者との望ましい関わり方を考えながら、思いやりを持って積極的に活動する。(自他の尊重) ●健康で安全な生活習慣を身に付け、進んで体力の向上・健康の保持増進に努める。(心身の健康)	学級活動 特別活動	・生徒主体のオアシス運動を育成する。	5	11	1	1	28% 61% 6% 6%	3	11	3	1	17% 61% 17%
				・T、P、Oに応じた適切な言葉遣いや服装を指導する。	7	11	0	0	39% 61% 0%	3	13	2	0	17% 72% 11%
			学級活動 道徳・部活動	・相手の気持ちを考え、思いやりを持って行動させる。	2	14	2	0	11% 78% 11%	4	10	4	0	21% 53% 21% 0%
				・集団内の人間関係を調整し、生き生きと活動させる。	3	12	3	0	17% 67% 17% 0%	2	9	7	0	11% 50% 39% 0%
			保健体育 部活動	・健康で安全な生活習慣を身に付けさせる。	1	16	1	0	6% 89% 6% 0%	3	14	1	0	16% 74% 5% 0%
				・体育や部活動に積極的に参加させる。	7	8	3	0	39% 44% 17% 0%	7	8	3	0	37% 42% 16% 0%
	ねばり強い生徒	●自分の立場や役割を自覚し、責任ある行動ができる。(役割と責任) ●目標を持ち、その実現に向けて努力を続けようとする。(理想の実現)	学級活動 特別活動	・集団内の役割分担を明確にし、自主的に活動させる。	2	16	0	0	11% 89% 0%	1	14	3	0	6% 78% 17% 0%
				・集団の一員としての自覚を促し、集団生活の向上を図る。	4	13	1	0	22% 72% 6% 0%	0	17	1	0	0% 94% 6% 0%
			学級活動 道徳	・生活のめあてに沿った実践を支援する。	2	11	5	0	11% 61% 28% 0%	0	12	6	0	0% 67% 33% 0%
				・進路目標に向かって見通しを持たせる。	6	10	2	0	33% 56% 11% 0%	2	9	7	0	11% 50% 39% 0%
				・清掃や奉仕作業に進んで取り組ませる。	6	8	4	0	33% 44% 22% 0%	4	12	2	0	21% 63% 11% 0%
				・継続的・計画的に家庭学習に取り組ませる。	7	10	1	0	39% 56% 6% 0%	6	9	3	0	33% 50% 17% 0%
	深く考える生徒	●望ましい学習態度や学習習慣を身に付け、学力の向上に努める。(学力向上) ●自ら問題に気付き、正しい判断に基づいて解決することができる。(問題解決能力)	各教科	・生徒の反省を生かして、学習態度や学習習慣の改善を図る。	4	12	2	0	22% 67% 11% 0%	2	10	6	0	11% 56% 33% 0%
				・定着の場や方法を明確にして、基礎学力の向上を図る。	3	14	1	0	17% 78% 6% 0%	1	14	3	0	6% 78% 17% 0%
			各教科 特別活動	・個人差に配慮して学習課題を設定する。	2	6	8	2	11% 33% 44% 11%	1	5	10	2	6% 28% 56%
				・発表や話し合いの仕方など学習訓練を充実させる。	2	8	8	0	11% 44% 44% 0%	2	6	10	0	11% 33% 56% 0%
			道徳 特別活動	・道徳的判断力の育成と実践の指導に努める。	1	14	3	0	6% 78% 17% 0%	0	12	6	0	0% 67% 33% 0%
				・集団内の正義感、自浄力を高める。	0	15	3	0	0% 83% 17% 0%	0	12	6	0	0% 67% 33% 0%

平成　26年　月　　日

保護者様

須賀川市立西袋中学校長　　菊池　　進

学校評価アンケート集計結果（平成26年11月実施）について

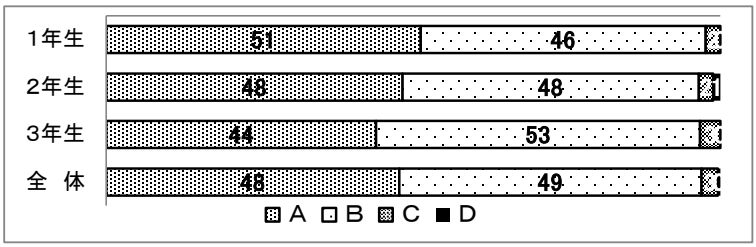
厳寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のことと存じます。
さて、過日実施いたしました学校評価アンケートの集計がまとまりましたので、下記の通り、お知らせいたします。本校の教育活動に関して貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

回　収　率	295人中	261　人	88.5　%

A　よくあてはまる　　B　ややあてはまる
C　あまりあてはまらない　　D　まったくあてはまらない

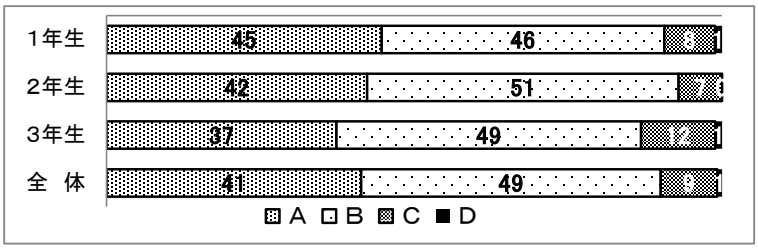
1　学校の教育目標や具体目標は適切である。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	51	46	2	0
2年生	48	48	2	1
3年生	44	53	3	0
全　体	48	49	3	0



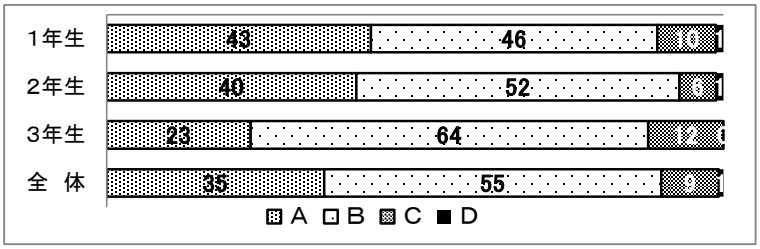
2　学校は、授業参観やホームページ、学校だよりなど積極的に情報の開示を行っている

集計(%)	A	B	C	D
1年生	45	46	8	1
2年生	42	51	7	0
3年生	37	49	12	1
全　体	41	49	9	1



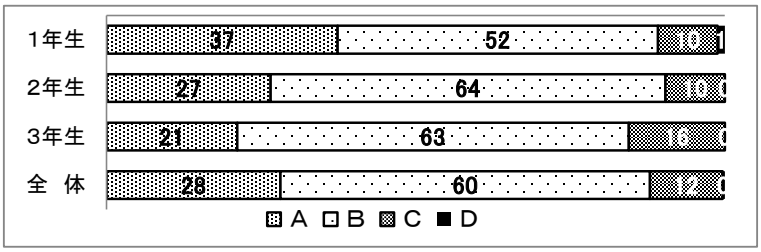
3　学校は、保護者や地域の要望等に応える教育を積極的に行っている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	43	46	10	1
2年生	40	52	6	1
3年生	23	64	12	0
全　体	35	55	9	1



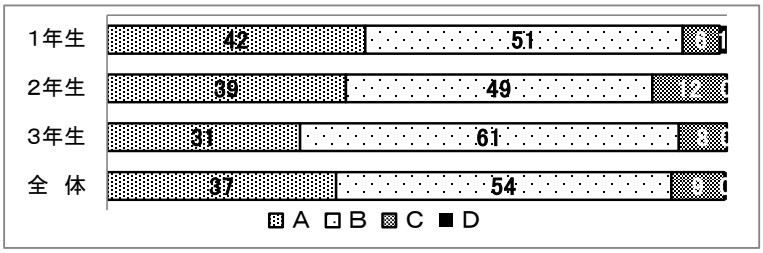
4　学校は、わかりやすい授業を展開する努力をしている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	37	52	10	1
2年生	27	64	10	0
3年生	21	63	16	0
全　体	28	60	12	0



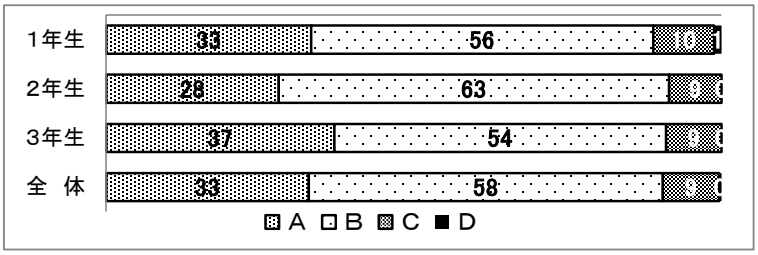
5　学校は、子どもに望ましい学習習慣を身につけさせるための努力をしている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	42	51	6	1
2年生	39	49	12	0
3年生	31	61	8	0
全　体	37	54	9	0



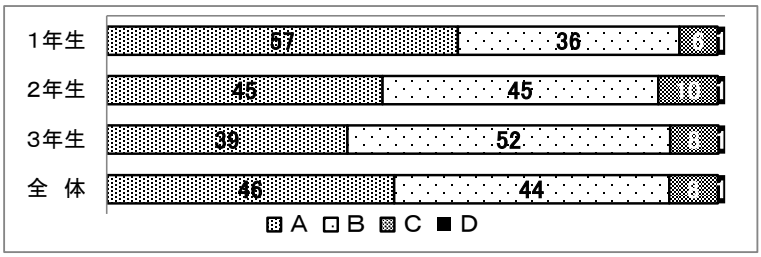
6　子どもは、授業でのグループ学習など「学び合いの活動」で成果を上げている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	33	56	10	1
2年生	28	63	9	0
3年生	37	54	9	0
全　体	33	58	9	0



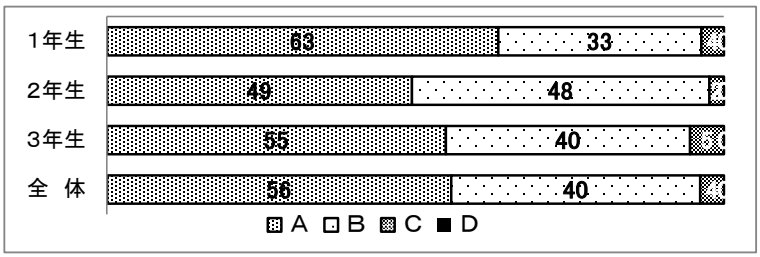
7　学校は、子どものことについて適切に相談に応じている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	57	36	6	1
2年生	45	45	10	1
3年生	39	52	8	1
全　体	46	44	8	1



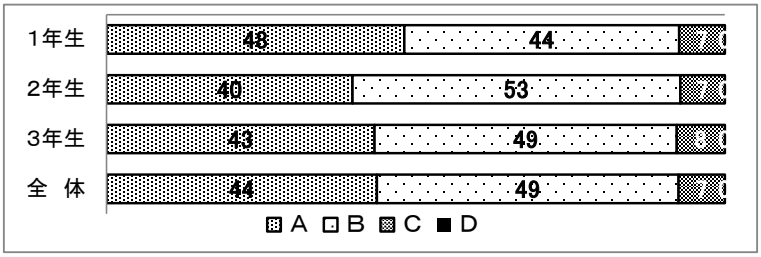
8　学校は、子どもにあいさつや服装などの基本的生活習慣を身につけさせる指導をしている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	63	33	4	0
2年生	49	48	2	0
3年生	55	40	5	0
全　体	56	40	4	0



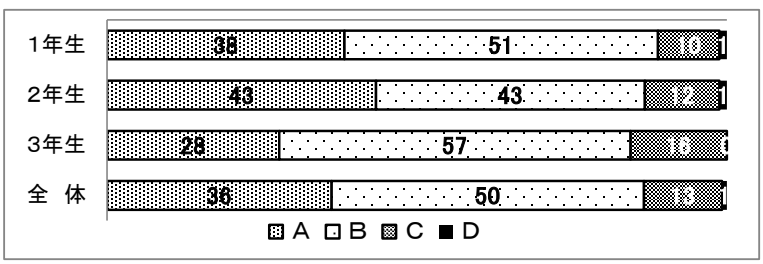
9　学校は、子どもの「思いやりの心」や「善悪の判断」など、豊かな心を育てている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	48	44	7	0
2年生	40	53	7	0
3年生	43	49	8	0
全　体	44	49	7	0



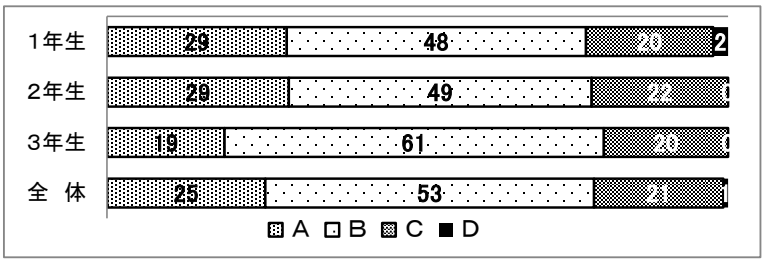
10　学校は、子どもが将来の進路や生き方について見通しを持って考えられるよう指導している。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	38	51	10	1
2年生	43	43	12	1
3年生	28	57	16	0
全　体	36	50	13	1



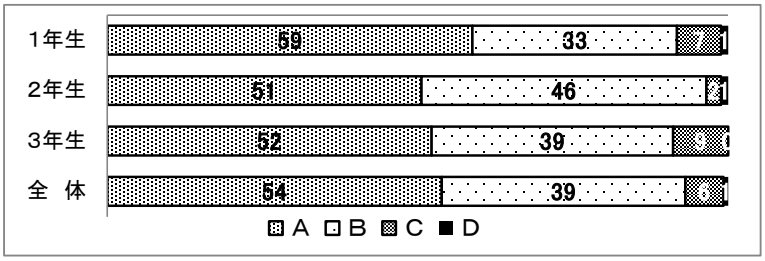
11　自分の家庭は、新しくきめ細やかな進路情報をもらっている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	29	48	20	2
2年生	29	49	22	0
3年生	19	61	20	0
全　体	25	53	21	1



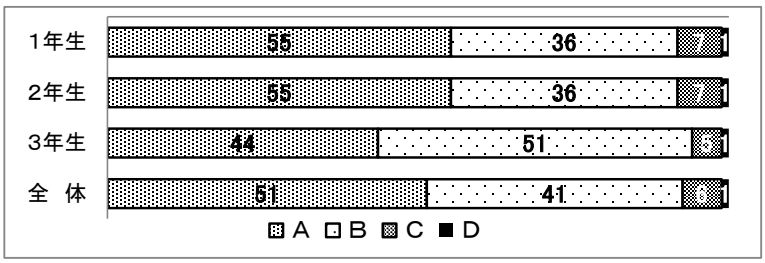
12　現在の学校は、子どもが安心して生活できる環境である。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	59	33	7	1
2年生	51	46	2	1
3年生	52	39	9	0
全　体	54	39	6	1



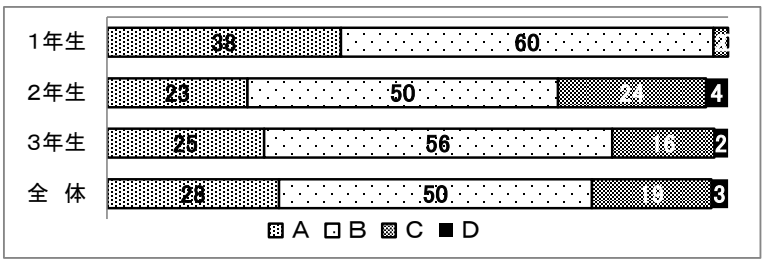
13　学校は、部活動や様々な場面を通して、子どもの健康な体づくりをしている。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	55	36	7	1
2年生	55	36	7	1
3年生	44	51	5	1
全　体	51	41	6	1



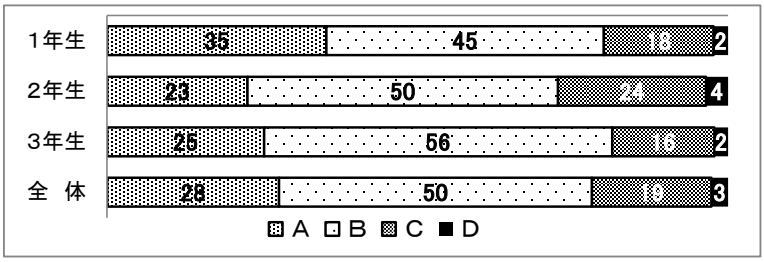
14　保護者として、あいさつや服装、食事などの基本となる生活習慣を育てるよう心がけている。

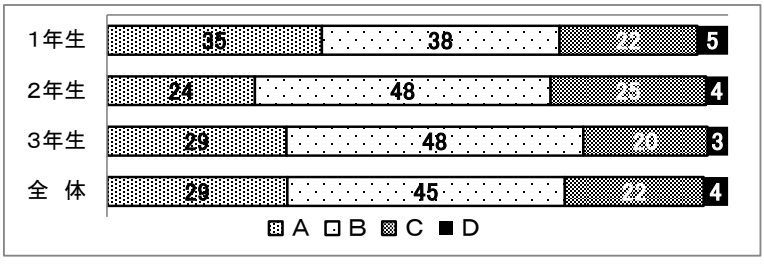
集計(%)	A	B	C	D
1年生	38	60	2	0
2年生	23	50	24	4
3年生	25	56	16	2
全　体	28	50	19	3



15　保護者として、授業参観や懇談会、PTA諸行事などに積極的に参加している。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	35	45	18	2
2年生	23	50	24	4
3年生	25	56	16	2
全　体	28	50	19	3



16　保護者として、子どもの様子に変化があれば、すぐに学校に連絡している。

集計(%)	A	B	C	D
1年生	35	38	22	5
2年生	24	48	25	4
3年生	29	48	20	3
全　体	29	45	22	4